

- 車内設備と喫煙車の関係（受動喫煙防止対策状況）がひと目でわかる -  
JR東日本在来線特急・快速列車の編成表（2008年4月1日現在）

©作成・半沢一宣

！営利目的での無断転載を禁じます。学術研究など非営利目的で使用される場合でも、事前に作成者までご連絡ください。

\* 季節や時間帯によって、指定席の一部が自由席に（またはその逆に）変更になる列車があります。

\* 乗り込み調査データ欄の車両番号などは、原則として車いす対応座席付き車両のものを記しました。

\* 「日光」「きぬがわ」（485系電車）の編成は「私鉄有料特急列車の編成表」の東武鉄道の欄をご参照ください。

参考資料 『鉄道ジャーナル』月刊、鉄道ジャーナル社  
『JR電車編成表 '05冬号』ジェー・アール・アール

### 記号の説明

指 = 指定席	自 = 自由席	グ = グリーン車
展 = 展望席	定 = 定員制	個 = 個室（セミコンパートメント等を含む）
H = 車いす対応座席	h = 車いすスペース	M = 多目的室
B = ベビーベッド付トイレ（車いす対応）	b = ベビーベッド付トイレ（車いす非対応）	
W = ベビーベッド無トイレ（車いす対応）	w = ベビーベッド無トイレ（車いす非対応）	
O = オストメイト対応トイレ（車いす対応）		
P = 公衆電話（車いす対応）	p = 公衆電話（車いす非対応）	
V = 飲料自動販売機（車いす対応）	v = 飲料自動販売機（車いす非対応）	
K = 売店	k = 車内販売準備室	C = 車掌室 S = 喫煙コーナー

細字 = 受動喫煙が発生していない禁煙車

**ゴシック体** = 喫煙車

**斜字** = 喫煙コーナーがある禁煙車（下記注を参照）

**斜字** = 喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車（同上）

\*印 = 増結車（連結しない列車があります）

注：「喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車」について

2004年秋に、産業医科大学（福岡県北九州市）産業生態科学研究所の大和浩教授の研究班が、営業列車内の粉じん濃度に関する立ち入り調査を行いました。その結果、喫煙車または喫煙コーナーに隣接している禁煙車では、隣接する喫煙車などからドア開閉時に、もしくは空調装置を経由して流入するたばこ煙によって、両側を禁煙車に挟まれた禁煙車両と比べて著しく高い、厚生労働省が定めた職場の環境評価基準をオーバーする高濃度の粉じんが検出されました。このことから、本表で「**ゴシック体**」「**斜字**」「**斜字**」のいずれかで表現した車両は、いずれも受動喫煙を防止できていない、公衆衛生上問題がある車両であると言えます。

\* JR東日本では2007年3月18日にすべての特急列車が完全禁煙になりました。  
（千葉地区の特急列車は2005年12月1日から）

！ JR東日本の新幹線・特急列車では、2008年3月31日限りで、すべての飲料自動販売機の営業を終了しました。（毒物混入事件発生への対策として）

## もくじ

白鳥、つがる（485系リニューアル車）	3
つがる（E751系）	3
きらきらみちのく・下北（季節運転の快速列車、キハ48系）	4
はまゆり（快速列車、キハ110系）	4
さんりくトレイン北山崎（季節運転の快速列車、キハ58系「Kenji」）	4
かもしか（485系）	5
リゾートしらかみ（季節運転の快速列車、キハ48系）	5
南三陸（快速列車）	6
こがね（季節運転の快速列車、キハ58系）	6
あいづライナー（485系、快速列車）	7
あいづライナー（583系）	7
スーパーひたち、一部のフレッシュひたち（651系）	8
フレッシュひたち（E653系）	8
あかぎ、草津、水上（185系）	9
さざなみ、わかしお、しおさい、あやめ（E257系）	9
さざなみ、わかしお、しおさい（255系）	10
臨時列車用（183・189系、通称「C編成」）	10
成田エクスプレス（253系）	11
スーパービュー踊り子（251系）	12
いなほ、北越（485系リニューアル車）	14
きらきらうえつ（季節運転の快速列車、485系）	14
くびき野、ムーンライトえちご、フェアウェイ（いずれも快速列車、485系）	15
SLばんえつ物語（12系、季節運転の快速列車）	15
スーパーあずさ（E351系）	16
あずさ、かいじ（E257系）	16
妙高（快速・普通列車、189系）	17
参考・ハイグレード/特別車両（E655系「和（なごみ）」）	17

【盛岡支社・青森地区】

白鳥、つがる（485系リニューアル車）

- \* 青森～函館間は逆向き（函館方が号車、青森方が号車）
- \* 号車の間に予備編成の号車または号車のいずれかを増結した8両編成で運転される場合があります。
- \* 号車の14A・15A席（東北本線内で陸奥湾側）が車いす対応座席です（肘掛け跳ね上げ式）が、乗降口の幅が従来のまま（700mm）なのとステップの存在のため、車いすでの乗車は困難です。多目的室も陸奥湾側です。
- \* 号車の公衆電話は存置されている編成と、その後撤去された編成とが混在しています。

乗り込み調査実施記録

2007年2月24日（土曜日）函館16時51分発「白鳥34号」  
 （A5編成、青森駅停車中に調査）

車両番号・号車 = モハ484 - 3022  
 （1976年・日立製、1997年・JR東日本土崎工場にてリニューアル改造）

再調査実施記録

2007年9月1日（土曜日）青森7時30分発「白鳥41号」（A1編成、8両編成）  
 車両番号・号車 = モハ484 - 3031

（1979年・東急車輛製、1997年・JR東日本土崎工場にてリニューアル改造）  
 八戸・函館（白鳥） 青森  
 八戸（つがる） 青森

指w	自Cw	自w	指HMW	指k	w指	グ	

（2007年2月24日「白鳥34号」の編成）

指w	自Cw	自w	指kw	指w	指HMW	指p	w指 グ

（2007年9月1日「白鳥41号」の編成、号車が増結車）

つがる（E751系）

- \* 青森～弘前間は逆向き（弘前方が号車、青森方が号車）
- \* 号車の間に予備編成の号車または号車のいずれかを増結した、8両編成で運転される場合があります。
- \* 号車の1A席（東北本線内で陸奥湾側、奥羽本線内で八甲田山側）と1D席（同じく八甲田山側および岩木山側）が車いす対応座席です（通路向きに回転、かつ肘掛け跳ね上げ可能）。多目的室は1D席と同じ側です。

乗り込み調査実施記録

2007年2月24日（土曜日）弘前18時41分発「つがる98号」  
 （A102編成、青森駅停車中に調査）

車両番号・号車 = クロハE751 - 2（2000年・東急車輛製）

再調査実施記録

2007年9月1日（土曜日）青森5時52分発「つがる2号」（A101編成）

車両番号・号車 = クロハE751 - 1（2000年製・メーカー名は失念）

八戸・弘前 青森

指	w自	C自	w指	p指	BkMH指	グ

【盛岡支社・青森地区の続き】

きらきらみちのく・下北（季節運転の快速列車、キハ48系）

- \* 号車の1C席が車いす対応座席で（大湊線内で陸奥湾側、肘掛け跳ね上げタイプと通路向き回転タイプのいずれでもありませんが、乗降口寄りに車いす置場としての十分なスペースがあります）上り列車（自由席）では車いす優先席扱いとされています。
- \* 号車と 号車には前面展望スペースが、 号車にはイベントコーナーがあります。
- \* 下り（大湊行き）の 号車、上り（八戸行き）の 号車は自由席です。

号車の自由席が混雑し、客室とデッキとを仕切る自動ドアの付近にまで立ち客が出るようになると、自動ドアが開きっぱなしになり、喫煙コーナーに人が出入りする際に漏れ出たたばこ煙が客室内に流れ込む受動喫煙が発生します。

乗り込み調査実施記録

2007年9月1日（土曜日）八戸11時19分発「きらきらみちのく・下北号」

車両番号・ 号車 = キハ48 - 1505（1979年・新潟鉄工製、2002年にJR東日本土崎工場にてリニューアル改造を実施）

八戸		大湊
<i>え指Sw</i>	<i>k指</i>	BH指ラ

【盛岡支社・盛岡地区】

はまゆり（快速列車、キハ110系）

- \* 盛岡～花巻間は逆向き（花巻方が 号車、盛岡方が 号車）。

乗り込み調査実施記録

2007年2月27日（火曜日）盛岡11時22分発「はまゆり3号」

車両番号・ 号車 = キハ110 - 1（1990年・富士重工製）ほか

花巻	盛岡・釜石・宮古	
自	w自	w指

さんりくトレイン北山崎（季節運転の快速列車、キハ58系「Kenji」）

- \* 宮古～久慈間は逆向き（久慈方が 号車、宮古方が 号車）。
- \* 号車と 号車の展望席はハイデッカー構造です。
- \* 号車の車いすスペースは、三陸鉄道線内で山側です。
- \* 号車のトイレの向かいにはパウダールーム（女性用化粧室、ベビーベッドを設置）があります。

乗り込み調査実施記録

2007年9月1日（土曜日）久慈15時13分発「さんりくトレイン北山崎号」

車両番号・ 号車 = キハ58 - 1505（1968年・日本車両製、1992年にJR東日本盛岡客車区にてリニューアル改造を実施）

盛岡・久慈		宮古
展自hW	ラ自	w指展

【秋田支社】

かもしか（485系）

- \* 号車の17番CD席（八郎潟・岩木山側）は壁面に折り畳み式の台を設置したベビースシート（下表では「ベ」と表記）で、座席の向きは青森方向に固定されています。

乗り込み調査実施記録

2007年2月24日（土曜日）秋田12時43分発「かもしか3号」

車両番号・号車 = クモハ485 - 1005（かもしか3編成）

（1980年・日立製、1986年・国鉄土崎工場にて改造）

	秋田		青森
グ	自w	自kw	w指ベ

リゾートしらかみ（季節運転の快速列車、キハ48系）

- \* 秋田～東能代間と川部～弘前間は逆向き。
- \* 青池編成・ブナ編成・くまげら編成の3種類の編成があり、どの列車にどの編成が使用されるかは定期的に変ります。
- \* ブナ編成・くまげら編成の号車の10A席が車いす対応座席です（五能線内で日本海側、通路向きに回転）。青池編成には、車いす対応座席はありません。
- \* 号車と号車には前面展望スペースがあります（イベントコーナー兼用）。
- \* 号車はセミコンパートメント（4人用×8室）です。

乗り込み調査実施記録

2007年9月1日（土曜日）青森8時00分発「リゾートしらかみ2号」

（くまげら編成）

車両番号・号車 = キハ48 - 703（原車号・製造年・メーカー名は不明、2006年にJR東日本秋田車両センターにてリニューアル改造を実施）

青森・川部・秋田      弘前・東能代

展指w	kS個	w指展

（青池編成）

展指HB	kS個	w指展

（ブナ編成）

展指HB	個Sk	w指展

（くまげら編成）

【仙台支社・仙台地区】

南三陸（快速列車）

\* 南三陸3・2号では、指定席となる 号車にはキハ110形（リクライニングシート車）が使用されますが、車いす対応設備はありません。

\* 南三陸1・4号は全車自由席、 号車にキハ110形が使用される場合があります。

乗り込み調査実施記録

2007年2月27日（火曜日）仙台17時55分発「南三陸3号」

車両番号・ 号車 = キハ28 - 2380（1991年・JR東日本郡山工場にて改造）

再調査実施記録

2007年9月2日（日曜日）仙台8時51分発「南三陸1号」

車両番号・ 号車 = キハ110 - 4（製造年・メーカー名は不明）

2007年6月ごろキハ110系に置き換え、7月1日から3・2号に指定席復活。

仙台 気仙沼

w自	自	自hw	指

（2007年2月27日「南三陸3号」の編成）

w自	自	w自

（2007年9月2日「南三陸1号」の編成）

こがね（季節運転の快速列車、キハ58系）

\* 春から秋にかけては気仙沼線方面への「こがね・ふかひれ号」、紅葉シーズンには陸羽東線（鳴子温泉）方面への「湯けむり・こがね」などとして運転されます。

\* 号車の10番A B席が、車いす置場に隣接した優先席扱いとされています（気仙沼線内で太平洋側、通路向きに回転するかどうかの確認は失念）。

\* 号車のトイレ内には、女性用化粧台が併設されています。

\* 号車と 号車の展望席はフリースペースです。

乗り込み調査実施記録

2007年9月2日（日曜日）仙台10時15分発「こがね・ふかひれ号」

車両番号・ 号車 = キハ29 - 506（1989年・JR東日本郡山工場にて「グラシア」として改造、「こがね」への再改造データは不明）

仙台 気仙沼

展指w	Wh自Sp	指展

【仙台支社・郡山地区】

あいづライナー（485系、快速列車）

\* 土曜・休日には上野～喜多方間の臨時特急「あいづ」（全車指定席）として運転される場合があります。

\* 会津若松～喜多方間は逆向き。

\* 号車の14番D席が車いす対応座席ですが（磐越西線内で猪苗代湖側、肘掛け跳ね上げ式）乗降口の幅が従来のまま（700mm）なのとステップの存在のため、車いすでの乗車は困難です。

乗り込み調査実施記録

2007年8月26日（日曜日）上野7時26分発「あいづ号」

車両番号・号車 = モハ485 - 1032（2006年にJR東日本郡山総合車両センターにて車いす対応座席設置などのリニューアル改造を実施）

上野・喜多方	（あいづ）	会津若松
郡山・喜多方	（あいづライナー）	会津若松

指w	指k	指w	指C	指Hw	指

あいづライナー（583系）

\* 上記の485系が臨時特急「あいづ」として運転される日や定期検査の場合などに限り運転されます。

\* 583系には車いす対応設備はありません。また、デッキ・洗面所区画の灰皿はすべて撤去されています。

乗り込み調査実施記録

2007年9月30日（日曜日）会津若松17時08分発「あいづライナー6号」

（N1 + N2編成）

車両番号・号車 = クハネ583 - 8（1970年・川崎重工製、1989年にJR東日本土崎工場にてリニューアル改造）

郡山・喜多方	会津若松
--------	------

自w	自w	自w	自w	指w	w指

【水戸支社】

スーパーひたち、一部のフレッシュひたち（651系）

\* 11両編成列車では、号車と号車の間の通り抜けはできません。

\* 一部の列車・区間では、～号車の4両編成で運転されます。

\* 号車の15D・16D席（いずれも筑波山・阿武隈山地側）が車いす対応座席で、この向かい側（霞ヶ浦・太平洋側）に多目的室があります。

651系の車いす対応座席は、窓側向きに回転するうえ肘掛けが跳ね上がらない構造になっているため、車いすからの乗り移りには困難が生じています。

乗り込み調査実施記録 2007年3月9日（金曜日）

上野13時00分発「スーパーひたち27号」（K103編成+K209編成）

車両番号・号車=モハ651-103（1989年・川崎重工製）

再調査実施記録

2007年9月24日（月曜日、秋分の日振替休日）

上野15時00分発「スーパーひたち35号」（K104編成+K203編成）

車両番号・号車=モハ651-104（1989年・川崎重工製）

上野

勝田・いわき・原ノ町・仙台

							*	*	*	*
指w	指k	指HMW	グCpw	指	自w	自	自pw	自	指w	指

フレッシュひたち（E653系）

\* 上野～勝田間で、7両編成×2本の14両編成として運転する列車があります。

\* 11両または14両編成列車では、号車と号車の間の通り抜けはできません。

\* 号車（14両編成列車では号車も）の14A席（霞ヶ浦側）と14D席（筑波山側）が車いす対応座席です（通路向きに回転）。多目的室は筑波山側です。

乗り込み調査実施記録 2007年3月9日（金曜日）

上野12時30分発「フレッシュひたち25号」（K306編成+K352編成）

車両番号・号車=サハE653-6（1998年・近畿車両製）

再調査実施記録

2007年9月24日（月曜日、秋分の日振替休日）

上野15時30分発「フレッシュひたち37号」（上記と同じK306編成の7両編成）

上野

土浦・勝田・高萩・いわき

							*	*	*	*
指w	指	指w	指HMBk	自p	自w	自	自w	自p	指w	指



【大宮支社】

あかぎ、草津、水上（185系）

\* 下表の7両編成×2本の14両編成で運転される列車もあります。

この場合、号車と号車の間の通り抜けはできません。

\* 新宿～鴻巣間の「ホームライナー鴻巣1・5号」としても運転されます。

\* 新宿発着の「あかぎ」「ウィークエンドあかぎ」「おはようとしぎ」「ホームタウンとしぎ」は東京支社所管の「踊り子」用B編成で運転されます（普通車全車自由席）。

\* 号車の飲料自動販売機は営業を休止しています。

乗り込み調査実施記録

2007年3月9日（金曜日）上野12時00分発「水上5号+草津5号」

（S225+S226編成）

車両番号・号車=クハ185-313（1982年製、メーカー名は失念。1996年にJR東日本大宮工場でリニューアル改造を実施）

上野	（あかぎ）	前橋
上野	（草津）	万座・鹿沢口
上野	（水上）	水上

指w	自	w自	自	w指	kCグw	w指

【千葉支社】

\* 千葉支社管内の特急列車は、2005年12月1日から完全禁煙になりました。

（横浜支社所管の「成田エクスプレス」を含む）

さざなみ、わかしお、しおさい、あやめ（E257系）

\* 新宿発着の「新宿さざなみ」「新宿わかしお」は土曜・休日ダイヤ施行日に運転される臨時列車で、次ページの255系9両編成で運転される場合もあります。

\* 東京～逗子間の「おはようライナー逗子」「ホームライナー逗子」でも運転されます。

\* 号車の1A席（内房線内で海側）・1D席（外房線内で海側）が車いす対応座席です（通路向きに回転）。多目的室は、外房線内で海側となります。

乗り込み調査実施記録

2006年11月26日（日曜日）新宿7時19分発「新宿わかしお号」

（NB-09編成）

車両番号・号車=モハE257-1509（2004年・日立製）

東京・新宿	（さざなみ）	君津・館山・千倉
東京・新宿	（わかしお）	上総一ノ宮・勝浦・安房鴨川
東京・新宿	（しおさい）	成東・銚子
東京	（あやめ）	成田・佐原・鹿島神宮・銚子

自	BkMH指	wp自	自	w自

自	BkMH自	wp自	自	w自	指	BkMH指	wp自	自	w自

【千葉支社の続き】

さざなみ、わかしお、しおさい（255系）

\* 新宿発着の「新宿さざなみ」「新宿わかしお」は土曜・休日ダイヤ施行日に運転される臨時列車で、前ページのE257系5両編成で運転される場合もあります。

\* 東京・新宿～津田沼・千葉間の「ホームライナー津田沼」「ホームライナー千葉」でも運転されます。

\* 普通車は 号車の1A・2A席（いずれも内房線内で海側）が車いす対応座席で、この向かい側（外房線内で海側）に多目的室があります。また、グリーン車の 号車12A席（内房線内で海側）・12D席（外房線内で海側）も車いす対応座席です（いずれも通路向きに回転）。

\* 号車と 号車に設置されていた公衆電話は撤去されています。

東京・新宿	（さざなみ）	君津・館山・千倉
東京・新宿	（わかしお）	茂原・安房鴨川
東京・新宿	（しおさい）	成東・銚子

自	w自	指	wpCグH	BMH指	k自	w自	自	w自	

臨時列車用（183・189系、通称「C編成」）

\* 臨時の「さざなみ」「わかしお」「しおさい」「あずさ」などとして運転されます。

また、白馬・信濃大町～新宿間の臨時夜行快速「ムーンライト信州」として運転される場合もあります。

東京	（さざなみ・わかしお・しおさい）	館山・安房鴨川・銚子
松本・甲府	（あずさ・かいじ・ムーンライト信州）	新宿

指w	w指	w指	wグCk	w指	w指	w指	w指	w指	w指

【横浜支社】

成田エクスプレス（253系）

- \* 6両×2本、または6両+3両+3両の12両編成で運転する列車があります。
- \* 号車と号車の間と、一部の列車の号車と号車の間は、非常時以外は通り抜けできません。
- \* 号車の個室はグリーン個室で、4人用×1室です。
- \* 号車と号車（一部の列車では号車も）の11A席（総武本線内で南側）・12A席（同・北側）が車いす対応座席です（一部の編成を除いて成田空港向きに固定、肘掛け跳ね上げ式）。
- \* 号車と号車の電話は、JR情報専用の「インフォライン」です。
- \* 2009年秋から新型車両（E259系）に置き換えられる予定です。

乗り込み調査実施記録

2006年11月26日（日曜日）新宿7時17分発「成田エクスプレス7号」  
 （Ne-08+Ne-07編成）

車両番号・号車=モハ253-8（1990年製・メーカー名は失念）

再調査実施記録

2007年9月24日（月曜日、秋分の日振替休日）

池袋10時32分発「成田エクスプレス17号」（新宿駅停車中に調査）

車両番号・号車=モハ253-4（Ne-04編成、1991年・近畿車輛製）

新宿・横浜ほか

成田空港

指	指HWp	指	指	指pw	グ個	指	指HWp	指p個

新宿・池袋・大宮・高尾～成田空港

大船・横浜・品川～空港



【東京支社の続き】

踊り子（185系）

\* 下表のA編成 + C編成の15両編成、B編成 + C編成の12両編成、A編成単独の10両編成のいずれかで運転されます。

15両または12両編成の場合、号車または号車と号車の間の通り抜けはできません。

\* A + C編成は、東京～平塚・小田原間の「湘南ライナー」、A編成は新宿～鴻巣間の「ホームライナー鴻巣」、新宿～古河間の「ホームライナー古河」としても運転されます。またB編成は、新宿～前橋間の「あかぎ」「ウィークエンドあかぎ」、新宿～宇都宮・黒磯間の「おはようとしぎ」「ホームタウンとしぎ」、横浜～松本間の「はまかいじ」（臨時列車）、新宿～古河間の「ホームライナー古河」としても運転されます。

乗り込み調査実施記録

2007年2月6日（水曜日）東京21時30分発「湘南ライナー13号」

車両番号・号車 = クハ185 - 11（A6編成、1981年製）

号車 = クハ185 - 2（C1編成、1980年製）

（いずれも車両メーカー名は失念）

伊豆急下田・伊東・修善寺

新宿・東京

指w	指w	指	wグCk	wグCk	指w	指	自w	自	w自

（A編成）

指w	指w	指	wグCk	自w	自	w自

（B編成）

自w	自	指w	指	w指

（C編成）

【新潟支社】

いなほ、北越（485系リニューアル車）

- \* 号車の間に予備編成の号車または号車のいずれかを増結した8両編成で運転される場合があります。
- \* 号車の14A・15A席（「いなほ」では日本海側、「北越」では山側）が車いす対応座席ですが、乗降口の幅が従来のまま（700mm）なのとステップの存在のため、車いすでの乗車は困難です。  
 多目的室も、車いす対応座席と同じ側にあります。
- \* リニューアル改造工事を実施していない編成（次ページの「くびき野」などの編成）で運転する場合があります。この場合、車いす対応座席・多目的室はありません。
- \* 号車に設置されていた公衆電話は撤去されています。

乗り込み調査実施記録

2007年2月24日（土曜日）酒田8時54分発「いなほ6号」（R21編成）

車両番号・号車 = モハ484 - 3070

（1978年・日立製。2000年・JR東日本土崎工場にてリニューアル改造）

青森・秋田・酒田（いなほ）新潟  
 金沢（北越）新潟

グ	指w	指HMCW	指w	自Cw	自k	w自

所定の6両編成

グ	指w	指HMCW	指w	指Cw	指k	自Cw	自k	w自

増結時の8両編成（調査列車の編成、号車が増結車）

きらきらうえつ（季節運転の快速列車、485系）

- \* 客室は全車両ハイデッカー構造ですが、すべてのデッキにスロープがあります。
- \* 号車には前面展望ラウンジ（フリースペース）があります。
- \* 号車にはミニビュフェがあります。
- \* 号車の9D・10D席が車いす対応座席です（山側、通路向きに回転）。
- \* 号車の多目的室は、授乳やおむつ交換を想定して2人掛けのソファとテーブル（消臭剤の備え付け有り）を設置したもので、急病人の休憩には対応していません。
- \* 号車の喫煙ルーム前の通路と客席の間には仕切りドアが無いので、号車では受動喫煙が発生します。

乗り込み調査実施記録

2007年9月30日（日曜日）新潟10時15分発「きらきらうえつ号」

車両番号・号車 = モハ485 - 702

（製造年・メーカー名は失念、2001年・JR東日本土崎工場にて改造）

象潟・酒田 新潟

ラ指w	ラ食	S指HMW	w指ラ

【新潟支社の続き】

くびき野、ムーンライトえちご、フェアウェイ（いずれも快速列車、485系）

\*新潟～長岡間の「らくらくトレイン長岡」、新潟～村上間の「らくらくトレイン村上」としても運転されます（いずれもレディースカー有）。

\*「くびき野」の～号車は自由席です。

\*「ムーンライトえちご」は夜行列車で、～号車はレディースカー（女性専用車）です。

\*「フェアウェイ」は土曜・休日ダイヤ施行日に運転される予定臨時列車です。

乗り込み調査実施記録

2007年2月23日（金曜日）新宿23時09分発「ムーンライトえちご号」  
 （K2編成）

車両番号・号車 = クロハ481 - 1030（1979年・川崎重工製）

新井	（くびき野）	新潟
新宿	（ムーンライトえちご）	新潟
新宿	（フェアウェイ）	黒磯

グ	指w	指Cw	指w	指Cw	指w	w指レ

SLばんえつ物語（12系、季節運転の快速列車）

\*車いす対応設備はありません。

\*号車の多目的室は、その広さから授乳やおむつ交換などを想定した設備で、急病人の休憩には対応していないとみられます（室内未確認）。

\*号車には郵便ポストがあります（下り列車の新潟駅到着時に新潟中央郵便局が取り集め）。

乗り込み調査実施記録

2007年9月30日（日曜日）会津若松15時25分発「SLばんえつ物語号」

車両番号・号車 = スハフ12 - 101（製造年・メーカー名は失念）

会津若松				新潟		
C指w	w指	指w	Mラ	K指w	指w	wM指C

【長野支社】

スーパーあずさ（E351系）

- \* 高尾・八王子～新宿・東京間の「中央ライナー」としても運転されます。
- \* 大系線内（松本～南小谷間）では ～ 号車の8両編成で運転されます。
- \* 普通車は 号車の1A席（中央本線内で八ヶ岳側）が車いす対応座席（通路向き回転タイプ）で、この向かい側（同じく富士山側）に多目的室があります。  
またグリーン車の 号車13A席（同じく八ヶ岳側）・13D席（同じく富士山側）も車いす対応座席です。
- \* 号車の飲料自動販売機は営業を休止しています。

乗り込み調査実施記録

2006年11月26日（日曜日）新宿7時00分発「スーパーあずさ1号」  
（S21+S1編成）

車両番号・ 号車=モハE351-1101（1993年・日立製）

再調査実施記録

2007年9月24日（月曜日、秋分の日振替休日）

新宿10時00分発「スーパーあずさ11号」（S22+S2編成）

車両番号・ 号車=サロ351-1001、 号車=モハE351-1102

（いずれも1993年・日本車両製、1996年にJR東日本長野総合車両所にて改造）

新宿 松本・信濃大町・白馬・南小谷

指	b指	自	w自	自	b自	指k	w指	CグH	WMH指	p指	w指	

あずさ、かいじ（E257系）

- \* 高尾・八王子～新宿・東京間の「中央ライナー」および青梅～新宿・東京間の「青梅ライナー」としても運転されます。
- \* 大系線内（松本～南小谷間）では ～ 号車の9両編成で運転されます。
- \* 号車の14A席（中央本線内で八ヶ岳側）・14D席（同じく富士山側）が車いす対応座席です（通路向き回転タイプ）。多目的室は、中央本線内で八ヶ岳側です。
- \* 号車では、グリーン室と普通室との間にデッキが設置されているという構造上、グリーン室でのみ受動喫煙が発生していたものと考えられます。

乗り込み調査実施記録

2006年11月26日（日曜日）新宿8時30分発「あずさ57号」

車両番号・ 号車=サハE257-4（M-104編成、2001年・日立製）

再調査実施記録

2007年9月24日（月曜日、秋分の日振替休日）

新宿9時00分発「あずさ9号」（11両編成）

車両番号・ 号車=サハE257-10（M-103編成、2001年・東急車輛製）

千葉・東京・新宿 （あずさ） 松本・信濃大町・白馬・南小谷

東京・新宿 （かいじ） 甲府・竜王

*	*											
指w	指	自w	自	自pw	指	指HMKB	指C	グw	S指	指w	指	



【長野支社の続き】

妙高（快速・普通列車、189系）

\* 松本～長野間の「おはようライナー」、および白馬・信濃大町～新宿間の臨時夜行快速「ムーンライト信州」（全車指定席・号車はレディースカー）としても運転されます。

\* 下り（直江津行き）は号車、上り（長野行き）は号車が指定席です。

乗り込み調査実施記録

2007年10月12日（金曜日）直江津13時11分発「妙高6号」

車両番号・号車＝クハ183-1525（1978年・東急車輛製）

長野

直江津

自w	w自	w自	w自	w自	w自

参考・ハイグレード/特別車両（E655系「和（なごみ）」）

\* は皇族・国賓専用車両で、一般向け列車として運転するときには連結されません。  
 （客室設備非公開）

\* 号車の1C・2C席が車いす対応座席です（東海道本線では富士山側、肘掛け跳ね上げ式）。

多目的室は、同じく太平洋側です。

\* 各車両の客室内の写真には、各座席の肘掛けの先端部分に、灰皿のふたと推定できる形状のものが写っています。

\* 連結部の扉の枚数は未確認。

\* 列車の向きは便宜上のもの。

（参考：『鉄道ファン』2007年11月号）

下関

東京

グ	w	グ	w	グ	k	VIP	W	特別車両	グ	k	W	MHグ	

以上